

発行日 令和5年6月30日  
徳島市 大松小学校

# 大松だより



梅雨空の合間に広がる青空の下で、子どもたちは汗をかきながら学習に励んでいます。6月19日からプールでの水泳学習も始まり、子どもたちはプールバックを手に、わくわくしながら登校しています。1学期も残り3週間ほどになりました。1学期の生活や学習のまとめをしっかりと行っていきたいと思いますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願ひします。

## ★ 命を守る学習 「救命講習」 「交通安全教室」 「避難訓練」 ★

6月7日(水)PTA参観授業を行いました。たくさんの保護者の皆様に、各学級で子どもたちが学習に取り組む様子をご覧いただきました。その後体育館で、徳島市消防局の方による救命講習会が開催され、6年児童、保護者、教職員の約120名が受講しました。主に胸骨圧迫とAEDの使い方についてわかりやすく教えていただきました。一人に1セットの実習用AED等が準備され、参加者全員が十分に講習を受けることができました。



6月12日(月)交通安全教室がありました。雨天のため体育館で開催しました。徳島市の市民生活相談課交通安全担当の方から、1年生は安全な道路の歩き方や横断歩道の渡り方を、3年生は自転車の正しい乗り方や点検方法について学びました。翌朝の登校時には、学んだことを守り、右側を1列に並んで登校する1年生の姿が見られました。

6月16日(金)徳島県南部に震度6強の地震が発生したと想定して、こども園・小学校合同の避難訓練を行いました。緊急地震速報の訓練版の放送を聞き、机の下に避難して安全を確保。その後素早く運動場に避難しました。次に、40分後に津波が到達するという想定で、校舎の3階に避難する訓練を行いました。5、6年生は、こども園の小さな子どもたちの手を引いて、安全にゆっくりと避難させていました。小さな子に対する細やかな気遣いが随所に見られ、緊張した訓練の中でも安心感を感じました。どの学年も「お・か・し・も」の合い言葉を守って真剣な態度で行動できました。



## ★ 命について考える学習 「命の授業」 ★



5年生は理科で、「メダカの誕生」「人の誕生」について学習しました。そして、徳島大学から先生をお迎えして「命の授業」を受けました。生命誕生の神秘について感動し、一人ひとりの命の重みについて深く考える時間となりました。児童の感想を紹介します。

「ぼくは、命の授業を受けて、命は大切に未来につながっているということがわかりました。最初はあるに小さかった命が10ヶ月であんなに成長するのに驚きました。命が生まれてから4週ぐらいがいちばん成長するのも驚きました。映像を見ても赤ちゃんを産んだお母さんは泣いていたし、命の誕生はとてもうれしいものだ改めてわかりました。また、お母さんとお父さんに『ありがとう』と言いたいです。授業をしてくれてありがとうございます。」

### 熱中症予防対策

- ①十分な量のお茶等を入れた水筒の持参
- ②帽子の着用
- ③汗ふきタオルの持参
- ④睡眠不足にならない、疲れが残らないように体調管理をしてください。

ご協力をよろしくお願ひします。